

## 内視鏡的逆行性胆管膵管検査を受けられる方へ

この計画書は診療の概要を記したものであり、状況に応じて変更することがあります。何かご不明な点があったら、担当医又は看護師にお尋ねください。

経過	検査前日	検査当日		検査1日後から
		検査前	検査後	
検査治療処置	・必要に応じて追加で検査を行う場合があります。	・検査着に着替えてから点滴します。(状態に応じて入院時から点滴を実施する場合があります)	・身体に管が入っている場合はテープ固定や貼り直しなど実施します。 ・検査後は適宜検温に伺います。 ・検査終了から2時間後に採血がある場合はお知らせします。	・必要に応じ採血やレントゲンなど実施します。 ・身体に管が入っている場合固定するテープは毎日交換させていただきます。 
内服薬注射	・常用している薬をお知らせください。 ・中止するお薬の説明をします。 ・検査前日指示された薬を服用してください。 ・検査当日朝服用するお薬も説明します。 ・指示が出ていれば点滴します。	・医師の指示に基づいて点滴開始します。 ・服用してもよいお薬のみ6時頃まで飲んでいただきます。 	・医師の指示に基づいて点滴を継続します。	・医師の指示に基づいて点滴を継続します。 ・お薬の再開時期についてはその都度説明します。
活動安静度	・特に制限はありません。	・検査までは病棟内でお過ごしください。	・検査後許可あるまでベッド上でお過ごしください。	・主治医許可に応じて活動範囲は変化します。
食事	・検査前日21時からは食べないでください。 ・お水・お茶は飲んで大丈夫です。 	・許可があるまでは飲んだり・食べないでください。 ・お薬がある場合少量のお水で服用していただきます。 	・許可があるまでは飲んだり、食べないでください。	・許可があるまでは飲んだり、食べないでください。
清潔	・シャワー・入浴可能です。 		・必要があれば体拭きで対応します。	・許可があるまでは体拭きで対応します。(許可があればシャワー可能です)
排泄			・許可があるまでベッド上ですが麻酔が覚めていればトイレに行くことが可能です。(必ず看護師と一緒に移動します)	
指導説明書類	・検査/鎮静/研究の同意書を確認させていただきます。 ・検査の流れについて説明します。	・手術後の安静度や食事について説明します。	・手術後に吐き気や腹痛など症状があれば我慢しないようにしてください。 ・安静度を説明させていただきます。	・手術後に吐き気や腹痛など症状があれば、我慢しないようにしてください。 ・安静度を説明させていただきます。
リハビリその他	・入院後必要に応じて血栓予防のストッキングを履いていただきます			

※入院時には、こちらのパンフレットをお持ちください。病状により退院日は前後します。